

## 新交通部長 あいさつ

3月の定期異動により山梨県警察本部交通部長に着任しました「小林」でございます。

山梨県交通安全協会の皆様には、平素から交通安全活動をはじめ警察業務全般にわたり、深いご理解とご協力を賜っておりますことに対し厚く御礼申し上げます。

さて、平成28年中における県内の交通事故発生状況を見ますと、発生件数及び負傷者数は前年より減少いたしました。死者数は前年より2人増加した35人でありました。このうち、発生件数の約3割、死者数の約6割を高齢者が占め、また、人口10万人当たりの飲酒による交通事故の件数が全国ワースト4位となるなど、今後の交通事故抑止対策における高齢者対策、飲酒運転対策は重大な課題であります。

このような中、「第10次山梨県交通安全計画」では、「交通事故件数4,400件、交通事故死者数30人以下」との目標を掲げ、関係機関・団体が一丸となって諸対策に取り組んでおります。

県警察では、今後も悲惨な交通事故が1件でも減るように、各種施策に取り組んで参ります。しかし、交通安全は警察のみで達成できるものではなく、県民1人1人の交通安全に対する意識の醸成が不可欠となります。

そのためには、皆様方が地域の交通安全リーダーとなり、自分の地域からは交通事故を発生させないといった気運を高めていただきたいと思います。

結びに、交通安全協会の益々のご発展と、皆様方のご健勝を祈念いたしまして、ごあいさつとさせていただきます。



小林仁志 交通部長

## 平成29年度山梨県交通安全協会「事業計画」概要

### 重点事業

- 1 高齢者と子供の交通事故防止
- 2 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 3 早めのライト点灯・上向きライト活用の徹底と反射材使用の推進
- 4 飲酒運転の根絶
- 5 二輪車の交通事故防止
- 6 自転車の安全で適正な利用の推進

### 公益事業の部

- 第1 交通安全の普及・啓発活動事業
  - 1 交通道德の普及と高揚  
春・秋の交通安全運動等の実施
  - 2 広報・啓発活動  
当協会広報誌「交通安全情報やまなし」の発行やマスメディアの活用等
  - 3 交通安全キャンペーン、イベント等の実施  
高齢者の夜間死亡事故抑止のため、地区安協・老人クラブ等と連携した反射材の配布等
  - 4 交通安全教育・訓練の推進  
高齢者や子供を中心とした教育・訓練
  - 5 交通安全のための支援事業の推進  
DVD・チャイルドシート等の無償貸出、運転経歴証明書の交付手数料等の助成
  - 6 各種委員会の活動の活発化と指導の強化  
地推委員の研修会や二推委員会等の開催

- 7 交通安全のための各種大会の開催  
子供自転車大会、中学生交通安全弁論大会、高齢者グラウンドゴルフ大会等の開催
- 8 交通安全功労者等の表彰
- 第2 交通安全関連団体支援事業
  - 1 各地区安協への協力・支援  
活動中負傷等した場合の傷害保険事業  
交通安全活動の手引きの作成・配布等
  - 2 他機関・団体が行う交通安全活動への協力・支援  
交通安全団体、自転車軽自動車商協同組合等への助成
- 第3 交通安全活動推進センター等の活動と事業  
交通安全広報啓発活動、交通事故相談、道路使用の状況調査、パーキングチケット発給設備の管理等の実施
- 第4 会員への支援事業  
弁護士による交通事故無料相談、交通事故見舞金の交付等

### その他(収益事業)の部

- 第1 交通安全講習事業  
更新時講習・高齢者講習等各種講習業務等
- 第2 山梨自動車学校の経営に関する事業  
全車種の運転技能・学科教習の実施
- 第3 運転免許関係事務事業  
免許証更新連絡通知、各警察署窓口業務等
- 第4 その他収益事業  
収入証紙の販売、交通安全グッズの販売等